はじめにお読みください

1

AirStation の特長や、動作環境を説明します。

プロバイダ契約について

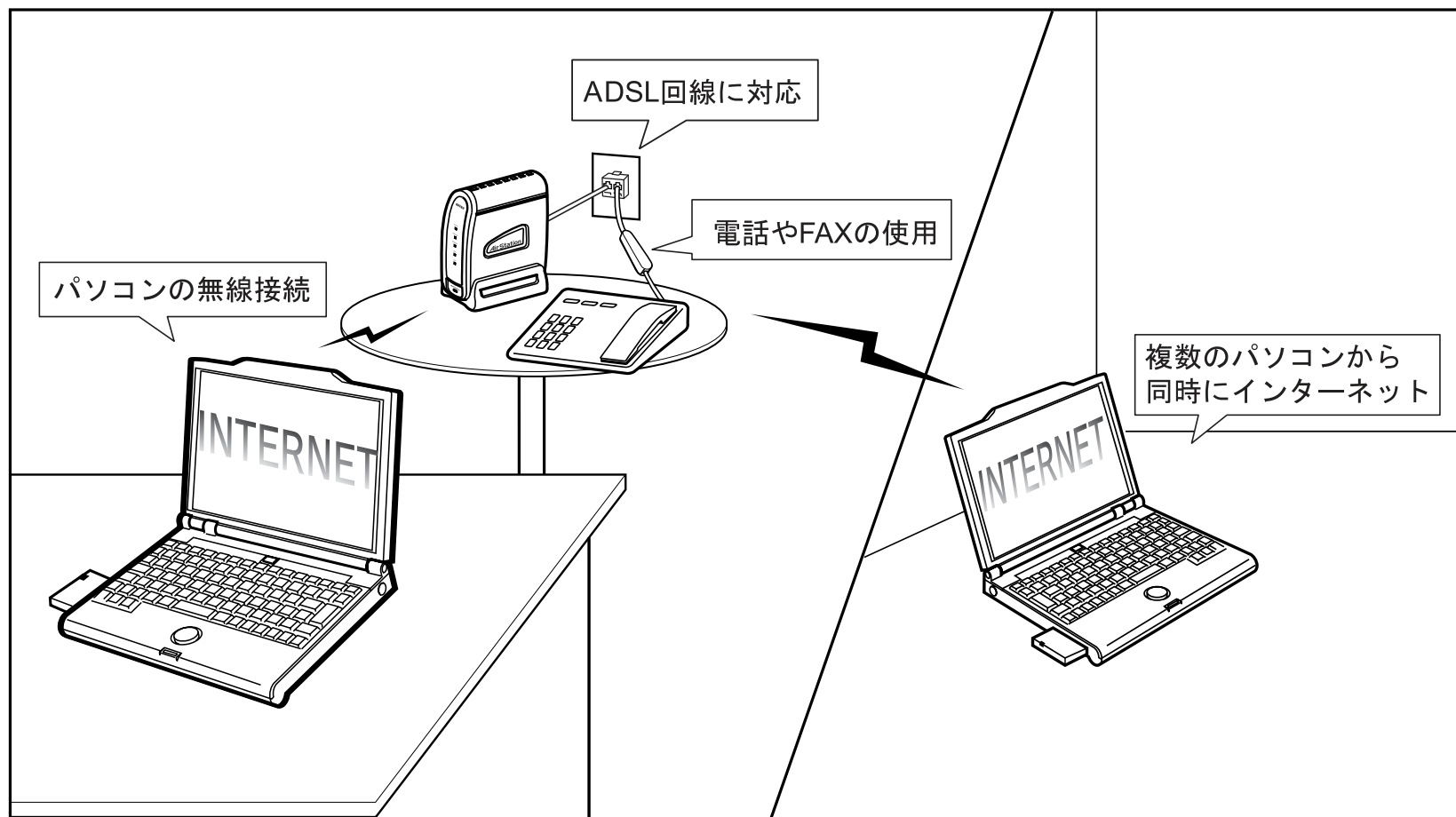
動作確認プロバイダや最新の情報は、AirStation のホームページからご覧いただけます。URL は次の通りです。
http://www.airstation.com/

AirStation を使ってインターネットをご利用になるためには、以下の条件を満たしたプロバイダと契約してください。

ルータを使用して、複数台のパソコンをインターネットに接続できるプロバイダ

プロバイダによっては上記の事項を禁止していたり、別途契約が必要な場合があります。契約に違反して AirStation をお使いになると、予想外の料金を請求される場合があります。必要な契約を行うか、この条件を満たしている他のプロバイダとの契約をご検討ください。

AirStation の特長

AirStation を導入すると、以下の機能がご利用になれます。

ADSL 回線に対応

ADSL 回線を使ってインターネットへ接続できます。

電話や FAX の使用

本製品に同梱されているADSL用フィルタとモジュラ分配コネクタを併用すると、インターネットをしながら電話やFAX が使えます。

パソコンの無線接続

パソコンを無線接続するので、ケーブル配線を気にすることなく、無線の通信距離内のお好きな場所からインターネットを使えます。
通信距離は、環境に影響されます。以下のページで確認してください。

「通信距離と設置場所について」50 ページ

無線で 11Mbps の高速通信ができます。(IEEE802.11b*1 準拠)

*1. 最大 11Mbps の通信スピードを規格化したもの。

複数のパソコンから同時にインターネット

動的・静的 IP マスカレード*2機能を搭載しています。ADSL 回線 1 本で、複数のパソコンから同時にインターネットに接続できます。

ケーブルなしで LAN 構築

ケーブルを使わずに LAN が構築できるため、パソコンの増設も簡単です。

弊社の 11Mbps 無線 LAN カードや無線 LAN アダプタ以外に、弊社の従来製品である、2Mbps 無線 LAN カードをパソコンに取り付けた場合も通信できます。

多チャンネル*3 機能 （全 14ch）

グループごとに無線チャンネルを設定することにより、効率の良い通信環境を構築できます。

*2. グローバル IP アドレス（インターネットで使うことを許可されたアドレス）が 1 つしかない場合でも、複数のパソコンから同時にインターネットを利用できる機能。
*3. AirStation が 1 つのフロアに複数ある場合、それぞれの無線LANネットワークに異なる無線チャンネルを設定することで、他の無線 LAN ネットワークに影響されることなく、高速で通信できる機能。

プリンタ／ファイルの共有

無線接続のパソコン同士や、有線接続と無線接続のパソコン同士で、ファイルやプリンタを共有できます。

パソコンの有線接続

AirStation 背面の 10M/100M ポートにケーブルを接続すれば、ケーブルを使ってのパソコン接続もできます。

AirMac 対応パソコンと接続可能

アップル社製 AirMac 対応の無線 LAN カードを搭載した iBook、iMacDV、G4（AGP モデル）とも通信できます。

ただし、初期設定およびファームウエアのバージョンアップは Windows パソコンからおこなってください。

- Windows ～ Macintosh 間のデータのやりとりには、それぞれの OS を認識させるユーティリティが別途必要です。
  Macintosh にインストールする［DAVE］や、Windows にインストールする［PC MACLAN］などをご利用ください。
- 弊社の従来製品である 2Mbps 無線 LAN カードと AirMac では、使用できる無線チャンネルが異なるため、同時に使用することはできません。
  弊社 2Mbps モデル：14 チャンネルのみ
  AirMac：1 ～ 13 チャンネル

ローミング機能

AirStation に接続したままで移動できます。
移動すると、自動的に移動先の AirStation に接続されますので、接続し直す必要はありません。

DHCP サーバ機能を搭載

DHCP サーバ機能を搭載していますので、AirStation と接続したパソコンに、自動的に IP アドレスを割り当てることができます。

ハブ機能を搭載

- 4 ポートスイッチングハブを内蔵しています。

屋内 115m/ 屋外 550m（見通し）まで通信可能

屋内 115m/ 屋外 550m（見通し）までの通信が可能です。通信距離は設置状況によって異なります。詳しくは以下のページをご覧ください。

「AirStation を設置します」50 ページ

WEP（暗号化）や無線接続パソコン制限で、不正アクセスを防止

WEP（暗号化）によるセキュリティ機能（128 ビット /40 ビット WEP）、MAC アドレスによるフィルタリングを搭載しています。

WEP（暗号化）について

AirStation は電波を使って通信をおこなうため、外部から無線パケットを解析されてしまう可能性があります。セキュリティを確保するためには、無線パケットに「WEP」と呼ばれるパスワードを設定して通信をおこなうことを推奨します。
AirStation には、128 ビット WEP と 40 ビット WEP の 2 種類の WEP が設定できます。128 ビット WEP（文字入力 : 13 文字、16 進入力 : 26 桁）を設定することで、より高いセキュリティを設定することができます。ただし、40 ビット WEP のみに対応した無線 LAN 製品と通信する場合は、AirStation の WEP 設定も 40 ビット WEP（文字入力 : 5 文字、16 進入力 : 10 桁）に設定する必要があります。

動作環境

AirStation に接続するパソコンなどの動作環境は、次の通りです。

OS

次のいずれかの Windows がインストールされたパソコンをお使いください。

- Windows Me/98/95
- Windows 2000/NT 4.0

お使いの Windows は、以下のページで確認してください。

「パソコンの情報を「らくらく！セットアップシート」に記入します」30 ページ

WEB ブラウザ

AirStation の設定には、次のいずれかの WEB ブラウザが必要です。別途ご用意ください。

- Internet Explorer 4.0 以降
- Netscape Navigator 4.0 以降

WEB ブラウザをインストール済みの場合は、WEB ブラウザを起動して、［ヘルプ］メニューからバージョンを確認してください。

LAN ボード・LAN カード

AirStation に接続するパソコンに取り付ける LAN ボードや LAN カードは、以下のものをお使いください。

- AirStation とパソコンを無線で接続する場合
  無線 LAN カードや無線 LAN アダプタをお使いください。
  WLS-8000ACGS をお持ちの方は、無線 LAN カード［WLI-PCM-L11G］が同梱されています。
  WLS-8000ACGSU をお持ちの方は、無線 LAN アダプタ [WLI-USB-L11G] が同梱されています。

- AirStation とパソコンを有線（LAN ケーブル）で接続する場合
  お手持ちの LAN ボードをお使いいただけます。

ADSL 回線について

ADSL 回線の速度とサービスについて説明します。

ADSL の回線速度

- AirStation は、ADSL 回線に接続するたびに、接続時の回線品質で最適な通信速度が設定されます。通常、自動設定された速度は AirStation と ADSL を接続しているモジュラケーブルを取り外すか、AirStation の AC アダプタを取り外すまで保持されます。
- 電話回線にノイズが入るなど、一時的に現在の速度での通信を維持できないまでに回線品質が劣化した場合、自動的に通信速度が再設定され、低い速度で再接続されることがあります。この場合、回線品質が改善しても自動的には元の高い通信速度に戻らないため、元の速度に戻すには、手動で再接続しなおす必要があります。
- 電話局との距離が長くなると減衰やノイズの影響などによって、十分な通信速度を得られない場合があります。
- 設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR)、高圧電線、線路横、違法無線などにより、通信速度が落ちることがあります。

ご契約時のサービス種別について

ADSL サービスには、利用される電話回線の形態により、タイプ 1 ／タイプ 2 のサービス種別があります。

- タイプ 1（既存アナログ回線使用／ NTT 加入電話との共用）
  現在ご利用中の電話回線（アナログ回線）を使用して、ADSL をご利用いただきます。
- タイプ 2（ADSL 専用のアナログ回線敷設）
  現在 ISDN、専用線をご利用中であるなど、インターネット接続にアナログ回線を利用されていない場合、ADSL 専用のアナログ回線をひいて、ADSL をご利用いただけます。(NTT 施設設置負担金は不要ですが、本回線での通常の電話はご利用いただけません)

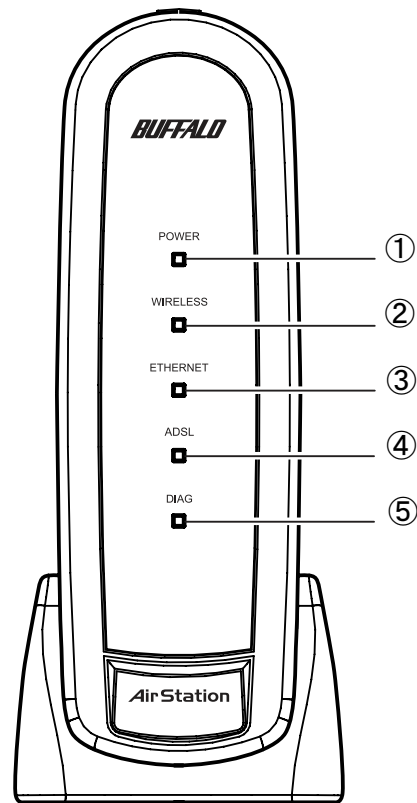
タイプ1 でご契約される場合､下記の点にご注意ください。

- ISDN 回線ではご利用いただけません。アナログ回線へ変更していただくか、タイプ 2（ADSL 専用のアナログ回線敷設）をご利用ください。
  ※ ISDN 回線からアナログ回線への変更には手数料がかかります。詳細は、NTT 東日本または NTT 西日本へお問い合わせください。

- ISDN 回線からアナログ回線へ変更される場合は、NTT での「適合性確認」でサービス提供可能と確認された後に手続きを行ってください。詳細は、ADSL 業者／プロバイダにお問い合わせください。
  ※ ISDN 回線からアナログ回線へ変更した場合、電話番号が変更になる可能性があります。詳細は､「116」へお問い合わせください。
  ※ INS64 ライトからアナログ回線へ変更する場合は、電話加入権の購入が必要です。

各部の名称とはたらき

AirStation の各部の名称とはたらきを説明します。

前面

① POWER ランプ

点灯（緑）	AC アダプタが接続されています。
消灯	AC アダプタが接続されていません。

② WIRELESS ランプ（緑）

点灯	無線 LAN 接続が有効の場合
点滅	無線 LAN 通信中

③ ETHERNET ランプ

点灯（緑）	リンク中
点灯（橙）	リンク中（接続されているパソコン、ハブがすべて 10BASE-T の場合のみ）
点滅（緑）	通信中
点滅（橙）	通信中（接続されているパソコン、ハブがすべて 10BASE-T の場合のみ）

④ ADSL ランプ

点灯（緑）	ADSL 回線とのリンク確立時
点滅（緑）	通信中
消灯	回線未接続時（切断状態）または ADSL 回線異常

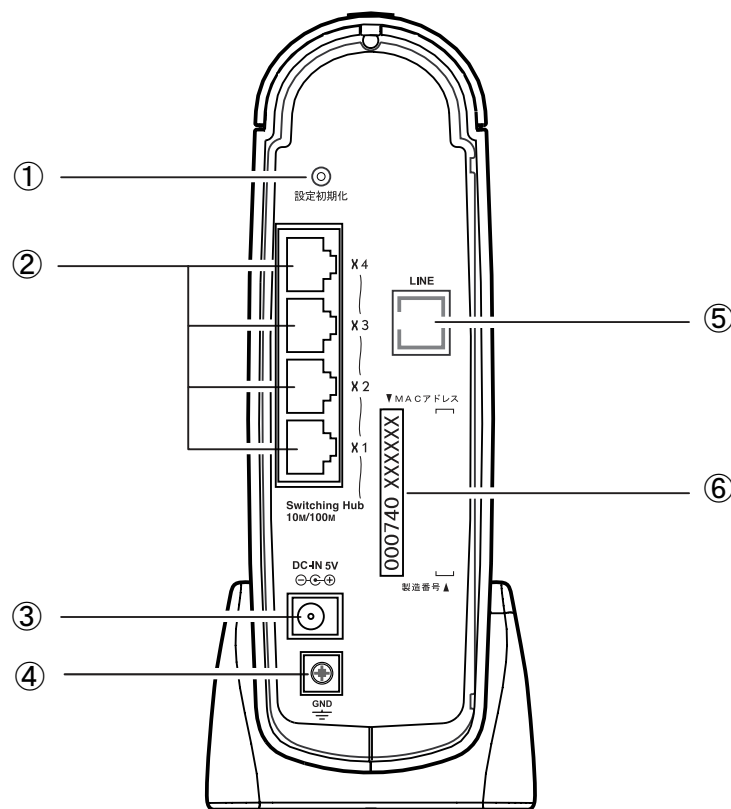
⑤ DIAG ランプ（赤）

> ⚠ DIAG ランプは、データの書き込み中も点灯します。データの書き込み中は、絶対に AC アダプタの抜き差しを行わないでください。
> データの書き込みは、AirStation の設定時とファームウェア更新時に行われます。

点灯	起動途中 / フラッシュメモリ書き込み中 / 異常発生（次の表をご覧ください）
消灯	異常なし

DIAG ランプの点灯回数により異常内容を示します。次の表でエラーの内容を確認し、一度、AC アダプタをコンセントから抜いてください。
再び差し込んだときもランプが点灯している場合は、弊社の修理センター宛てに AirStation をお送りください。

点灯回数	状態	説明
1 回	RAM チェック異常	内部メモリの読み書きができません。
2 回	ROM チェック異常	フラッシュ ROM の読み書きができません。
3 回	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。
4 回	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラが故障しています。
5 回	時計異常	時計が正常に設定されていません。または、時計の電池が切れているおそれがあります。
6 回	ADSL モデム異常	ADSL モデム機能が故障しています。
9 回以上または点灯 / 点滅したまま	上記以外の異常	

背面

① 設定初期化スイッチ
スイッチを 3 秒以上押すと、AirStation が出荷時設定に戻ります。

「AirStation を出荷時設定に戻す」221 ページ

② 10M/100M ポート
パソコンやハブを接続します。

③ DC コネクタ
付属の AC アダプタを接続します。

④ アース端子
アース線を接続します。

⑤ LINE ポート
モジュラケーブルで、ADSL 回線に接続します。

⑥ MAC アドレス
AirStation の MAC アドレスが記載されています。
000740 から始まる 12 桁の値です。

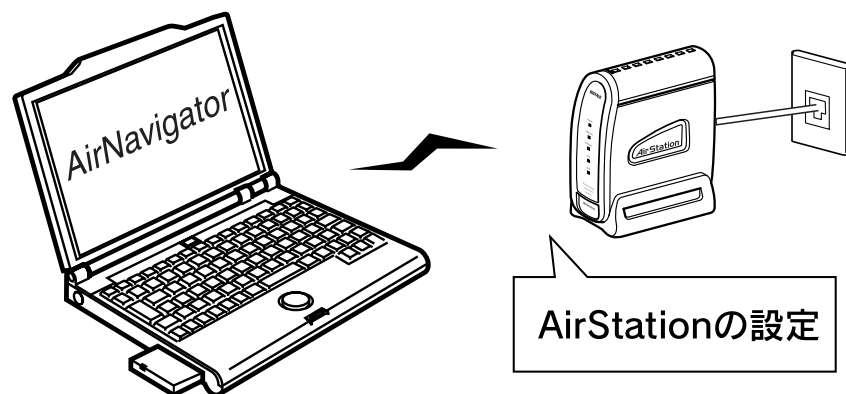
設定ユーティリティについて

AirStation を設定するときに使うユーティリティを紹介します。
ユーティリティは、AirStation に同梱されている CD に収録されています。

AirNavigator

AirStationの基本設定を行うユーティリティです。ウィザードに従って操作するだけで、必要な設定が行えます。

対応機種

Windows Me/98/95/2000 のいずれかが動作するパソコン

クライアントマネージャ

AirStation の設定や管理を行うユーティリティです。
無線接続パソコンと AirStation との通信状況を確認することもできます。

はじめて AirStation を設定するときは、AirNavigator からの設定の途中でパソコンにインストールされますので、前もってのインストールは不要です。

対応機種

Windows Me/98/95/2000/NT 4.0 のいずれかが動作するパソコン